

平成 19 年度「情報通信月間」総務大臣表彰

1 個人：4 件

(敬称略：五十音順)

氏 名	功 績 の 概 要
<small>いなみね けいいち</small> 稲嶺 恵一(73歳) 前沖縄県知事	情報通信関連企業の積極的な誘致等に尽力されたほか、沖縄県の自立的発展を目指す「沖縄国際情報特区構想」の推進に寄与する等、我が国の情報通信の発展に多大な貢献をした。
<small>とよだ しょういちろう</small> 豊田 章一郎(82歳) 社団法人日本経済団体 連合会名誉会長	I T S 情報通信システム推進会議の会長として、我が国の I T S の推進に尽力したほか、前情報通信月間推進協議会会長として、情報通信の普及・促進に務める等、我が国の情報通信の発展に多大な貢献をした。 (ITS: Intelligent Transport Systems)
<small>はやし としひこ</small> 林 敏彦(64歳) 放送大学教授	「I P 化の進展に対応した競争ルールの在り方に関する懇談会」(総務省)の座長として、I P 化時代における競争政策の在り方について課題を提言する等、我が国の情報通信の発展に多大な貢献をした。
<small>よしやま けんじ</small> 芳山 憲治(64歳) 日本電気株式会社顧問	多年にわたり、「テレコム・アイザック推進会議」(財団法人日本データ通信協会)の会長を務め、情報セキュリティ確保のための横断的な情報共有及び分析並びに対処を主導する等、我が国の情報通信ネットワークのセキュリティ対策の向上に多大な貢献をした。

2 団体: 5件

団体名	功績の概要
e-ネットキャラバン運営協議会 (事務局長 <small>たがわ よしひろ</small> 田川 義博)	インターネットの安心・安全利用のための講座を保護者・教職員向けに開催し、インターネットの安心・安全な利用について広く啓発する等、我が国の情報通信の発展に多大な貢献をした。
<small>かみかつちよう</small> 上勝町 (町長 <small>かさまつ かずいち</small> 笠松 和市)	ブロードバンド環境の整備により「つまもの」を全国市場に出荷する「彩(いろどり)事業」を展開する等、デジタル・ディバイドを解消するとともに、ICTを活用して地場産業の活性化や地域の雇用の拡大に多大な貢献をした。
次世代IPネットワーク推進 フォーラム (会長 <small>さいとう ただお</small> 齊藤 忠夫)	次世代IPネットワークの普及を目指し、IP電話の技術基準の策定に尽力し、ITU等での国際標準化に向けた戦略の検討を行う等、我が国の情報通信の発展に多大な貢献をした。
社団法人日本テレワーク協会 (会長 <small>あおき としはる</small> 青木 利晴)	テレワークに関する調査研究や産学官で構成する「テレワーク推進フォーラム」の運営のほか、効果的にICTを用いたテレワーク先進企業を表彰する等、テレワークの普及・啓発に積極的に取り組み、我が国の情報通信の発展に多大な貢献をした。
北海道テレビ放送株式会社 (代表取締役社長 <small>おぎや ただお</small> 荻谷 忠男)	北海道のプロモーション番組「北海道アワー」を制作し東アジア地域に発信し続けることにより、「北海道観光ブーム」を起こし、観光客誘致等により観光産業をはじめとした地域経済の底上げに寄与したほか、放送コンテンツの国際流通の促進及び国際競争力の強化に多大な貢献をした。